

『東泉丘小学校区地域自治協議会』設立趣意書

私たちの住まう東泉丘小学校区は、大阪４大緑地の一つである服部緑地（126.3ha）の北部に隣接する緑豊かな地域です。広大な自然公園が至近に存在するエリアとして、これまでも多くの分譲マンションや戸建住宅が建設され、大きく発展してきました。

東泉丘小学校は、そうした発展に伴う人口増／児童増に対応するべく、昭和５３年（1978年）３月、泉丘小学校から分離し３９番目の小学校となりました。

このように当地域は、「田畑や竹林」と「住居エリア」が混在する「閑静で住みやすい住宅地」として長く住民に愛されてきましたが、その一方で校区住民の多くがマンションの居住者であること、また、通勤族も多くおられること等から、「住民同士のつながり」や、「地域活動に対する関心」が高まりにくい傾向もみられます。

その課題認識の下、「幅広い住民の参画」を図りながら「コミュニティ活性化」を図ることができる「地域自治のあり方」を検討するため、「地域の大会議」（豊中市モデル事業／令和５年）、「東泉丘小学校区地域自治検討会」（令和６年）を立上げ、昨年１１月に「地域自治アンケート」等で住民意見をヒアリングし、課題を整理し、取組の方向性を検討してきたところです。

以上を踏まえ、「ビジョン」ならびに「取組項目」を下記のとおり定め、ここに「東泉丘小学校区地域自治協議会」の設立を宣言します。

●東泉丘小学校区地域自治協議会のビジョン（案）

「皆で創る、皆で愉しめる、ニーズをとらえた施策で幸せを実現するまち 東泉丘小学校区」

●協議会での取組項目（案）

- ・豊中市との協議事項の窓口
- ・地域における防災力の充実・強化
- ・地域活性化等支援

（イベント開催・情報発信・団体等の側面支援・その他必要と認められる協議等）

令和７年（2025年）４月19日